

日本文理大学安全のしおり

◆ 健康管理

- ✓ 日頃の健康管理に気をつけて、体調が良くないときには作業や実験をやめましょう。
- ✓ 大学が実施する定期健康診断を必ず受診しましょう。



◆ 整理整頓

- ✓ 部屋の整理整頓を心がけて、安全に作業できるスペースを確保しましょう。
- ✓ 事故が起きたときの避難経路に物や装置を置かないようにしましょう。



◆ 電気・火気・ガス・水

- ✓ 使用しない電源や大容量の電源は必ず配電盤で切りましょう。また、実験室、演習室を出るときに、ガス栓、水道栓は必ず元栓から締めましょう。
- ✓ 換気と火元の確認を心がけましょう。



◆ 服装

- ✓ 服装・履物は、それぞれの実験・実習・工作にふさわしいものとしましょう。
- ✓ 必要に応じて、保護用メガネ、防護マスク、手袋、帽子、安全靴、ヘルメット、救命胴衣を着用しましょう。



◆ 防災・事故対策

- ✓ 救急箱、消火器、安全シャワー、警報装置の場所や使用方法を十分に把握しておきましょう。
- ✓ 緊急連絡先、連絡方法、非常口の位置、退避経路を確認しておきましょう。
- ✓ 事故発生時に取るべき緊急時の対処方法を確認しておきましょう。
- ✓ 非常時に使用する懐中電灯を準備し、その電池を確認しておきましょう。
- ✓ 大学が実施する防災訓練に参加しましょう。



◆ 救急

- ✓ 救急箱を常備し、ときどき点検しておきましょう。
- ✓ AEDの場所を把握しておきましょう。
- ✓ 緊急連絡先等の救急連絡体制を知っておきましょう。
- ✓ 救命救急講習に参加し、人工呼吸や心臓マッサージの方法、AEDの使い方を練習しておきましょう。



実験室・実習室・工作室・研究室などに必ず掲示してください！！